



平成30年4月25日
発行 長野市立篠ノ井東中学校

〒 380-8003 長野市篠ノ井小森 840 TEL 0262-292-0135 FAX 0262-292-0137 E-mail shinonoihigashi@jh-naganongn-ed.jp

第53回入学式挙行

長野市立篠ノ井東中学校の平成30年度がスタートしました

4月5日に平成30年度の入学式が挙行されました。111名の新入生を迎え、全校生徒346名で長野市立篠ノ井東中学校の平成30年度がスタートしました。伝統ある東中の新たな一歩です。新入生徒と共に全校生徒が学校教育目標「人にやさしさ 自分につよさ」の具現に向け、本校の様々な活動で活躍していくことを期待しております。



入学式 式辞

暖かさが戻り、命あるもの全てが躍動する季節を迎えました。

本日、ここに多数のご来賓の皆様のご臨席を賜り、平成30年度篠ノ井東中学校の入学式を挙行できますことは、本校にとってこの上ない喜びでございます。改めて、皆様方に感謝を申し上げます。

111名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今日から皆さんは、この伝統ある篠ノ井東中学校の生徒です。伝統は、短い期間でできるものではありません。皆さんの多くの先輩方が、この学校の文化と風土を創ってきました。今日からは、皆さん自身がこの学校を更に素敵な学校にしていく主役になります。

これからの三年間、様々なことに挑戦し、充実した中学校生活を送ってください。

皆さんの入学を祝って、皆さんに贈る一つの漢字を用意しました。この漢字です。ご覧ください。

「光」という漢字と、集団を表す「軍」という漢字から成っている、「輝き」という漢字です。

この左の「光」という漢字は、人が頭の上に火を載せている形を表しています。このことから、人は皆、一人一人が「光」ある存在として、今ここにいるということを示しています。光のない人は、誰一人としていません。自信を持って、この地球上に一人しかいない皆さんらしさを大切にしようではありませんか。たとえ、今は、自ら光らなくても、皆さん自身がそこにいるだけで、もう他から光を受けて光っています。

今、私の前にいる皆さん一人一人が、眩しい程に光っています。

この光る存在としての皆さんは、右側の「軍」が意味する まとまりのある集団、つまり、人々との関係の中で、「輝き」に変わるのです。

この人々とは、家族であるかもしれませんし、新しい学級の仲間や生徒会で出会う皆さんかもしれません。或いは地域の方々かも知れません。いずれにしても、この「輝き」という字は、人は、自分一人で輝くことができない存在だということを教えてくれています。私たちは、他の人がいて初めて輝くのです。そして、人は皆、輝ける存在なのです。

本日入学した111名の新入生一人一人に、この「輝き」という漢字を贈ります。

本校での学校生活を通して、皆さんならではの光を放ち、輝いてください。

さて、本校の南側には、開校時に植えられた桜並木があります。今年もまた、今日の佳き日を祝うかのように、美しい姿を見せてくれています。桜は、根や幹を含め木全体で、一年間かけ極上の桜色を準備し、今このときに、見事な花を咲かせます。単に、春になったから、暖かくなったからということで花を咲かせたものではありません。夏の猛暑、冬の厳寒にさらされながらも、この時をめざし、着実に準備を進めてきたのです。

皆さんも、自分の夢や目標を目指し、力を付け、開花の時に向けて、一つ一つの準備を進めてほしいと思います。時には、辛いこと、苦しいことがあるかもしれません。しかし、それらを乗り越えることで、皆さんなりの花を咲かせることができます。来る開花に向け、今日から、一步を歩み出してください。本校の先生方、全員で皆さんを応援していきます。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠にありがとうございます。

中学校生活は三年間と短いですが、心も体も大きく成長する時期です。それ故に、皆様は期待と併せて、ご心配なこともお持ちのことと思います。

皆様方の大切な子どもさんの中学校生活が、豊かで充実したものになるよう、本校職員、全力を尽くす覚悟であります。お困りのことやご心配なことは、遠慮せずにご相談させていただきますようお願い申し上げます。

新入生の皆さんが、今日のこの気持ちを忘れずに、充実した中学校生活を送ってくれることを期待し、私の式辞と致します。



平成30年度新任職員

山下 由紀子【教 頭】	上田市立真田中学校より
猪瀬 勇 【理 科】 2 学年主任	須坂市立常盤中学校より
黒柳 美ゆき【音 楽】 2 年 2 組担任	信濃町立信濃小中学校より
山下 辰也【社 会】 1 年 1 組担任・1 学年主任	長野市立豊野中学校より
両角 良彦【技術・社会】 1 年 2 組担任	長野市立裾花小学校より
町田 典幸【国 語】 2 年 2 組担任	松本市立波田中学校より
梅本 京子【国 語】 1 年 3 組担任	中野市立南宮中学校より
櫻田 誠二【理 科】 3 年 4 組担任	長野市立裾花中学校より
浅野 貴亮【社 会】 3 年副担任	長野市立裾花中学校より



平成30年度生徒会

彩

いろどり

生徒会活動の4つの心（活動のベース）

「自分を見つめる心」「仲間を見つめる心」「生活をみつめる心」「社会を見つめる心」

「彩」がもつ「いろどり」の意味からは、「色彩豊か」で「美しい」「センスがある」「芸術的な」様子をイメージでき、「際立って優れて見えること」を表す「異彩を放つ」ということわざにも「彩」という文字が使われます。また、「彩」の字を使った「彩りを添える」という言葉があります。これは色を付け加えていくことから転じて、「変化を与えて、面白みが増すこと」を意味し、「主体的で、明るく前向き」な様子を想起させます。生徒会活動を通じて、東中の学校生活に「彩（いろどり）」を加えたい」という願いをこの1文字に込めました。

また、サブテーマに「～1人1人の彩を大切に、新たな彩りを創り上げよう～」を設けました。創立53年目という新たな出発点に、自らの道を切り拓くチャレンジ・スピリットあふれる生徒会活動にしていけたら、と考えています。

中学校生活スタート

生徒会入会式

オリエンテーション

生徒会入会式が6日（金）に行われ、その後、生徒会を中心にオリエンテーションが計画的に実施されました。年度当初の方向づけです。全校が真剣な表情で臨んでいました。

集団行動・給食・読書・清掃・生活・学習・人権・音楽

の各オリエンテーションが実施されました。授業も順調にスタートしています。

修学旅行

3 学年最大行事の奈良・京都への修学旅行も無事終了しました。3 日間の行程を順調に終えて、1 2 日（木）に全員元気な姿で帰校しました。



保護者へ皆様へ

長野市教育委員会からのお願い ～パブリックコメントについて～

市では「活力ある学校づくり検討委員会」を設置し、子どもの育ちや学びの質を大切にされた発達段階に応じた豊かな学びの場の在り方などの検討を重ねてまいりました。

このたび、少子化に対応した子どもにとって望ましい教育環境の在り方について（審議のまとめ案）がまとまりましたので、市民の皆様からのご意見・ご提案を募集いたします。

※募集期間 平成30年4月16日（月）から5月21日（月）まで 当日消印有効

※審議のまとめ案の閲覧場所、意見・提案の提出方法等詳しくは、市ホームページ、または広報ながの5月号をご覧ください。

※問い合わせ先 長野市教育委員会事務局学校教育課 小中高連携推進室 電話 224-5092